

「松阪市スポーツ推進計画（素案）」に対するパブリックコメントにお寄せいただいた主な意見等と市の考え方

担当部署：スポーツ課

◆対応区分

- ①反映：意見や提案内容を本案に反映させていただくもの
- ②反映済：意見や提案内容が既に本案に反映されているもの
- ③参考にする：意見や提案内容を今後における取組のための参考とさせていただくもの
- ④反映又は参考にすることが難しいもの
- ⑤その他：①～④に当てはまらないもの（市の考え方や施策の取組方向等と異なるもの、事業主体が市以外のもの、法令等により市として対応できないもの等）

(※)「松阪市スポーツ推進計画（素案）」のページ数です。

	該当箇所(※)		意見等の概要	対応区分	ご意見等に対する考え方	意見提供者
	ページ	行等				
1	27～29	7(1)(2)	松阪市には多目的グラウンドや多目的広場は多いが、このような多目的の施設には専門の競技設備・用具がないため、結局のところ各種大会・イベントが開催できない。今後は多目的の施設ではなく競技に特化した施設を造るべき。	③	松阪市のスポーツ施設は平成17年の合併により旧松阪市のスポーツ施設に加え、旧三雲町、旧嬉野町、旧飯南町、旧飯高町のスポーツ施設を引き継ぐ形で現在に至っています。これらの多くが築30年以上経過しており、老朽化が目立っています。 まずは、限られた財源の中でこれらの施設を長寿化しながら維持管理・更新コストの縮減を図りつつ、そのうえで、あらたなスポーツ施設の建設が必要な場合には、既存施設の利用状況や利用ニーズ、施設の地域別分布、防災上の位置づけなどを踏まえ慎重に検討したいと考えます。	個人
2	27～29	7(1)(2)	松阪市の施設は大会やイベントを開催するには駐車場・観客席・会議室などのキャパが小さすぎる。今後、施設を造る際は、駐車場・観客席・会議室などのキャパを十分に確保してほしい。	③	スポーツ施設の建設に際しては、その施設そのものを大きくするだけでなく、スポーツ施設以外の施設の機能を有した施設と複合化するなどの考え方もあります。今後新たなスポーツ施設を建設する際には、現在の同種の施設の利用状況や利用者ニーズを十分に踏まえ検討していく必要があると考えます。	個人
3	27～29	7(1)(2)	松阪市のスポーツ施設は郊外の立地が多いが、今後施設を造る際は中心市街地に造るべき。中心市街地にあることで、人が集い、賑わいが生まれ、普段スポーツに接する機会が少ない人もスポーツに親しむことができ、スポーツと運動した街づくりをより推進することができる。また、災害等の際は避難場所等にも転用できる。	③	現在のスポーツ施設の多くは、平成17年の合併以前に建設されたものであり、結果として市内に点在する形となっています。施設の集約化については、今回実施しました「運動・スポーツに関する市民意識調査」において、テニスコートの集約化の質問でも、身近にある施設を今後も利用したいとの意見もあり、施設の集約化に慎重な意見も多い結果となりました。一方で、市民プールの集約化については、回答いただいた方の約7割が「より多くの市民が楽しめる施設のあり方を検討し集約すべき。」と回答いただきました。施設の立地場所等につきましては、その施設の種類や果たすべき役割なども踏まえ検討していく必要があると考えています。	個人
4	27～29	7(1)(2)	総合体育館がとにかく古い。今後どうしていくか計画はあるのか？	③	「松阪市公共施設等総合管理計画」において総合体育館については、屋内体育施設の拠点として、計画的な改修を行うとしています。現在、市営の体育館施設は市内に7か所ありますが、その多くは築30年以上が経過し老朽化が課題となっており、これらの施設を含め市の体育館施設をどのようにしていくのかは今後策定する「スポーツ施設個別計画（長寿化計画）」において示す必要があると考えています。	個人
5	27～29	7(1)(2)	総合体育館内のジム器具が古い。今後どうしていくのか？	③	「松阪市公共施設等総合管理計画」において総合体育館については、屋内体育施設の拠点として、計画的な改修を行うとしています。現在、市営の体育館施設は市内に7か所ありますが、その多くは築30年以上が経過し老朽化が課題となっており、これらの施設を含め市の体育館施設をどのようにしていくのかは今後策定する「スポーツ施設個別計画（長寿化計画）」において示す必要があると考えています。	個人
6	27～29	7(1)(2)	阪内川スポーツ公園の駐車場が少ない。増設する計画はあるのか？	④	阪内川スポーツ公園の駐車場においては、現行駐車場を増設する予定はありません。	個人
7	27～29	7(1)(2)	松阪市のスポーツ施設には古い施設が多い、すべてを新しくするのはお金がかかる。どうしていくのか。	⑤	松阪市のスポーツ施設平成17年の合併により旧松阪市のスポーツ施設に加え、旧三雲町、旧嬉野町、旧飯南町、旧飯高町のスポーツ施設を引き継ぐ形で現在に至っています。これらの多くが築30年以上経過しており、老朽化が目立っています。 まずは、限られた財源の中でこれらの施設を長寿化しながら維持管理・更新コストの縮減を図りつつ、そのうえで、あらたなスポーツ施設の建設が必要な場合には、既存施設の利用状況や利用ニーズ、施設の地域別分布、防災上の位置づけなどを踏まえ慎重に検討したいと考えます。	団体
8	47	5(1)表中	テニスをはじめた人にとっては、テニスコートが集約することより、身近にある方がよいと思う。	③	「運動・スポーツに関する市民意識調査」において、テニスコートの集約化の質問でも、身近にある施設を今後も利用したいとの意見もあり、施設の集約化に慎重な意見も多い結果となりました。市内に点在する市営テニスコートについては集約時の費用対効果も踏まえ、具体的に検討する必要があると考えています。	団体

(※)「松阪市スポーツ推進計画(素案)」のページ数です。

該当箇所(※)			意見等の概要	対応区分	ご意見等に対する考え方	意見提供者
ページ	行等					
9	47	5(1)表中	プールの集約の内容があったが、より多くの市民が利用できる施設にして欲しい。	③	「運動・スポーツに関する市民意識調査」において、市民プールの集約化については、回答いただいた方の約7割が「より多くの市民が楽しめる施設のあり方を検討し集約すべき。」と回答いただきました。市内に3か所ある市営プールについては、将来的に集約し多くの市民が利用できる施設とする方向で検討していく必要があると考えています。	団体
10	47	5(1)表中	テニスコートが集約することより、身近にある方が気軽に使用できてよいと思う。	③	「運動・スポーツに関する市民意識調査」において、テニスコートの集約化の質問でも、身近にある施設を今後も利用したいとの意見もあり、施設の集約化に慎重な意見も多い結果となりました。市内に点在する市営テニスコートについては集約時の費用対効果も踏まえ、具体的に検討する必要があると考えています。	団体
11	41	2(1)	市長杯各スポーツ大会をたくさん開催していただいているが、今後も増やしていくのか。	③	市長杯スポーツ大会については、令和3年度では23種目にて開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により9種目のみ開催されました。今後は、広く市民一般に向けたスポーツを実施する機会を創出する場として、関係団体と連携して大会内容の充実に取り組んでいきたいと考えています。	団体
12	全般	全般	この計画から外れるが、「e-sports」も考えてみてもよいのではないかと。インターネットを利用したゲームや携帯が普及してきているので、これらを活用も検討してはどうか？県内にもいくつか開催されているようであり、発展領域だと思う。	④	松阪市スポーツ推進計画では、競技スポーツだけでなく、競うことよりも楽しむことを主としたニュースポーツ等健康増進を目的とした身体活動全般を「スポーツ」と捉え計画を策定しており、「e-sports」は対象外としています。この考え方は三重県が改訂を進めている第3次スポーツ推進計画でも同様の考え方に基づいています。三重県はこの「e-sports」はデジタル社会推進局が担当しています。	団体